

漁船海難月報 令和2年8月号

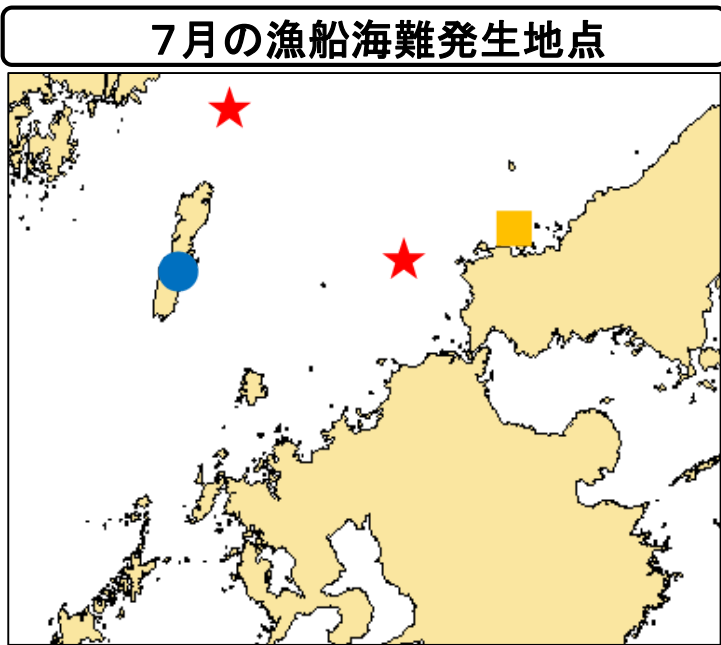
第七管区海上保安本部
交通部安全対策課発行

令和2年7月
七管内漁船海難 計4隻

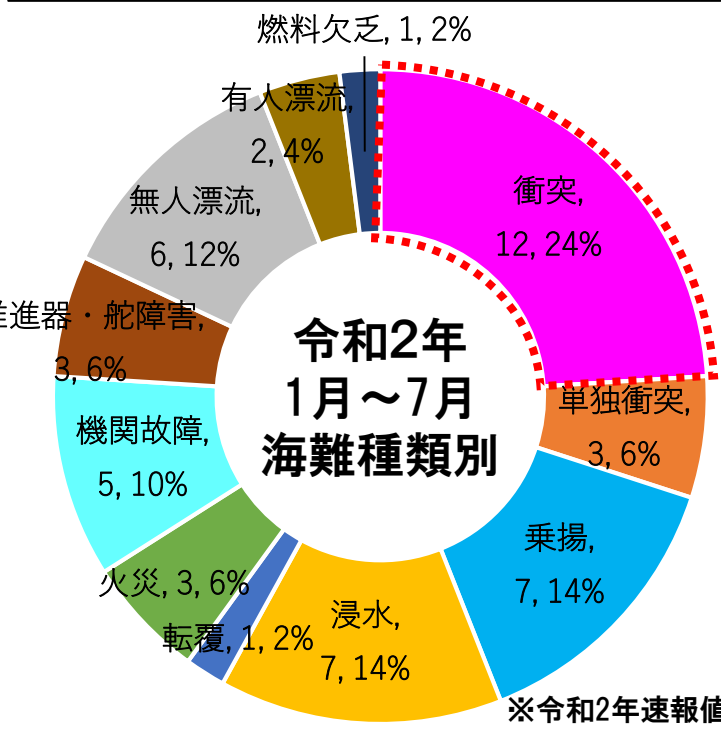
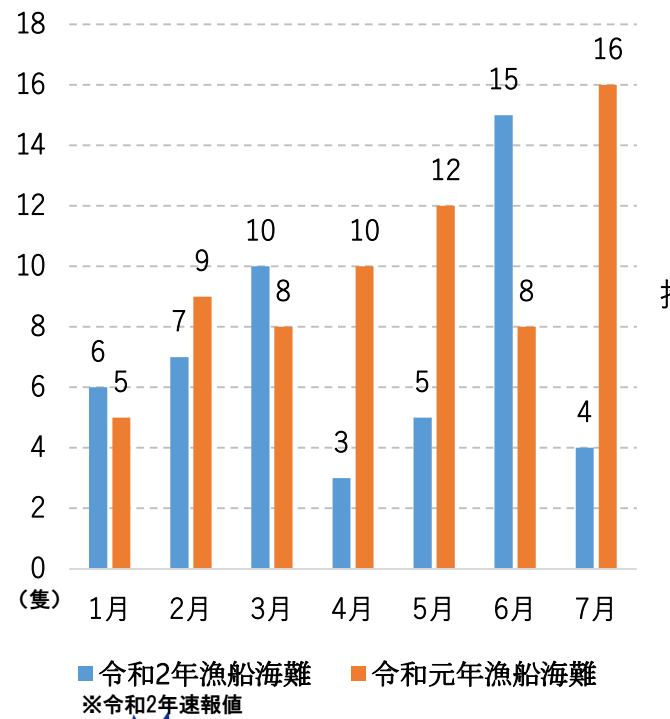
令和2年7月累計 50隻 (前年68隻)
漁船海難発生累計件数は前年に比べ18隻減少

漁船海難隻数 (速報値)		
衝突	★	2
乗揚	■	1
浸水	●	1
合計 4隻 (前年 16隻) 死亡、行方不明者:0件		

	県別内訳	
	7月	令和2年累計
山口県	1	7 (6)
福岡県	1	12 (12)
佐賀県	0	3 (8)
長崎県	2	20 (34)
大分県	0	8 (8)
合計	4隻	50隻 (68隻) ()は昨年同月



県別内訳表は、各県に所在する海上保安部署の担当海域にて発生した海難の合計数を示しています。数値は速報値です。



注目

常時適切な見張りの徹底！

衝突海難が最も多く発生しています。その原因としては主に見張り不十分でした。航行中だけでなく、漂流、錨泊中でも周囲の状況に気を配り、相手の動きを把握しましょう。